補足資料

Arista 7000Xシリーズ

オープンエコシステムパートナー各社の声

「Aruba NetworksとAristaは、最適な組み合わせのキャンパス・ネットワーク・ソリューションを提供できるよう協力し、モバイル中心のポリシーと制御、および帯域幅の集約という重要な要件に応えています。両社のお客様は、クラウドとモバイルに対する膨大なニーズに直面しながらも、ネットワークへの投資を適切な規模に抑えることを望んでいます。Arista 7000 Xシリーズの登場は、そのような独自の価値を実現する強力な基盤となるものです。両社は、システムレベルの統合と管理についての開発で力を合わせ、業界の先端を行くテクノロジーが確実に連携して優れた能力を発揮できるよう協力していますので、既存のお客様にも新たなお客様にも、安心してお選びいただけます」

Aruba Networks
最高経営責任者、Dominic Orr氏

「AristaとF5は、お客様の次世代データセンターに関して共通のビジョンを描きながら、お客様がデータセンターで抱える重要なニーズを満たしています。AristaのEOS™と、新しい7000Xシリーズは、F5のBIG-IPソリューションと組み合わせることができ、ソフトウェア定義型のクラウド・アーキテクチャを実現できます。お客様は、ロード・バランシング、ファイアウォール、アプリケーション・レイヤ・セキュリティ、アクセス制御など、一貫性のある効率的なアプリケーション・デリバリ・サービスを利用でき、大きなメリットが得られます」

F5 Networks
ワールドワイド・チャネル&アライアンス組織担当
シニア・バイス・プレジデント　Jim Ritchings氏

「Microsoftは、お客様にクラウド・コンピューティングのメリットをお届けするクラウドOSを提供しています。MicrosoftのクラウドOSは、プライベート・クラウド、サービス・プロバイダ・クラウド、Windows Azureにまたがった、一貫性のあるプラットフォームとなっています。Arista 7000シリーズ・スイッチをはじめとするAristaのネットワーク機器と、System CenterやWindows Server Hyper-VをはじめとするMicrosoftのクラウドOSを組み合わせることで、データセンターやハイブリッド・クラウドにおいて、両社のお客様の期待に応えるSoftware Defined Networkingを実現できます」

Microsoft
Windows ServerおよびSystem Center担当
コーポレート・バイス・プレジデント　Brad Anderson氏

「ソフトウェア定義型のデータセンターを導入するためには、ネットワーク処理能力とセキュリティの両面で拡張性が必要です。Arista 7000ファミリとSplineアーキテクチャは、群を抜くコストパフォーマンスで、ネットワークを迅速に拡張できる設計となっています。さらに、最新のネットワークに合わせた設計のPalo Alto Networksの次世代セキュリティ・プラットフォームと組み合わせることで、お客様は新しいSDNアーキテクチャを高度なサイバー攻撃の脅威から守ることができます。ビジネス・クリティカルなアプリケーションを安全に導入するためには欠かせない組み合わせです」

Palo Alto Networks
ビジネス＆コーポレート開発担当
シニア・バイス・プレジデント　Chad Kinzelberg氏

「Riverbed® Cascade® SharkやRiverbed® OPNET AppResponse Xpert™などのアプリケーション検出型ネットワーク・パフォーマンス管理ソリューションは、Arista EOS™のネットワーク・テレメトリー・アーキテクチャと連携し、仮想ワークロードと物理ワークロードの両方について、パフォーマンスのリアルタイム・データと履歴データから重要な洞察を引き出すことができます。RiverbedとAristaのテクノロジーを組み合わせることで、クラウドベースのデータセンター・アーキテクチャの成否を分ける要素についての洞察を、ITのオペレーションに反映できます」

Riverbed Technology
マーケティング＆製品担当バイス・プレジデント、Dimitri Vlachos氏

「SAP HANA Enterprise Cloudは、HANAの抜群の処理能力を、クラウド上でエレガントかつシンプルに利用できるサービスです。お客様の選択肢が広がり、複数の導入モデルから妥協のない柔軟な選択が可能となります。ネットワークはHANA Enterprise Cloudの重要な要素です。7300をはじめとするAristaの10/40/100Gbネットワーク製品は当社の要件に完璧に合致しています。Arista Extensible Operating System（EOS™）は、APIサポートが非常に優れているうえ、オープンなLinuxオペレーティング・システムを利用しているため、DHCPやLDAP、あるいはオープンソースのLinuxアプリケーションなど、Linuxのコア・コンポーネントをAristaのスイッチ上で実行できます。Aristaとの協業を非常に光栄に思っています」

SAP
AG執行役員、製品＆イノベーション担当、Vishal Sikka博士

「SplunkのソフトウェアとAristaの新しい7000 Xシリーズを導入した企業は、物理環境と仮想環境の両方のデータを相関させることで新たな洞察を引き出し、ミッションクリティカル・アプリケーションの全体像をつかむことができます。この相関によって、システム稼働率が向上し、コストが削減され、ネットワーク効率が高まります。Aristaのチームとの連携によって、このような新しいレベルのオペレーション・インテリジェンスを提供できることをうれしく思っています」

Splunk
社長兼CEO、Godfrey Sullivan氏

「お客様がSoftware-Defined Data Centerの中心的な要素としてVMware NSX™のネットワーク仮想化プラットフォームの活用を進める中、AristaはVMware NSXの重要なパートナーとなっています。Arista 7000シリーズがOVSDBをサポートし、ハードウェアVTEP（VXLANトンネル・エンドポイント）に対応していることは、両社が共同で実現した新たなイノベーションの例です。お客様は、VMware NSXとAristaを活用することにより、複数のハイパーバイザと物理アクセス・スイッチにまたがって、物理ワークロードと仮想ワークロードを一元的に管理し、そのメリットを享受できます」

VMware
ネットワーキング＆セキュリティ担当バイス・プレジデント、Hatem Naguib氏